



石橋一博さん（左）が不耕起栽培に  
取り組んだ経緯などを菅原さんらに説明

▶和やかな雰囲気の中で  
農業について話を  
する菅原さん（右）と石橋町長



## 菅原文太さんが

## 神崎町に来町！

俳優の菅原文太さんが奥さんと若手俳優4人を連れて12月2日、神崎町で不耕起栽培を行っている水田等を視察されました。

菅原さんのラジオ番組で日本不耕起栽培普及会の岩沢信夫会長と対談したことがきっかけで、不耕起栽培に興味を持ち、若手俳優に米作りをさせたいとの希望で本町を訪れました。

当日は雨の中、郡地先の水田や小松地先の実習地ハウス、神崎神宿地先の実習地を視察され、神崎町の不耕起栽培の状況や土づくりなど、石橋町長や農家の方に熱心に話を聞いていました。

## なんじゃもんじゃ いきいきフェスティバル2008

11月23日、神崎ふれあいプラザ駐車場を会場に『なんじゃもんじゃいきいきフェスティバル2008』が盛大に開催されました。

当日は、町の特産品や農産物販売・各種イベントなどが行われ、大勢の来場者で賑わいをみせました。各出店団体の皆さまには、早朝よりたいへんご苦労さまでした。

また、建設業協会より34,312円、31神崎同好会より28,298円、日本大道院純陽宮より62,518円の寄付金、森林組合より10,750円の募金が寄せられました。寄付金は町づくりのために、募金は「花の咲くなんじゃもんじゃ」の樹木の購入等に活用させていただきます。



◀稲作研究会による  
もちまきパフォーマンス



◀「ゴーオンジャー」と  
握手をする子どもたち

## 千葉県放送コンテストのアナウンス部門で、郡司絵理さん(啓華)が2位入賞

▶2位に入賞したアナウンスで  
落ち着いた郡司さん



11月22～23日、千葉県教育会館で千葉県高等学校文化連盟主催の第21回千葉県高文連放送コンテストが開催されました。このコンテストのアナウンス部門に成田高校1年生の郡司絵理さん（高谷）が出演。今回のテーマは「千葉県の道」。郡司さんは、松崎地先に建設される神崎ICや道の駅に関わる内容を90秒の原稿にして作成。

当日は、発音などに気をつけながらアナウンスし、2位に入賞しました。「コンテストは緊張せずに、とても楽しく参加できました。」と郡司さん。8月上旬三重県で開催される全国大会に出場されますので、活躍を期待しています。